

神様のカウンセリング

～心の時代の福音～

2023/2/5

列王記上 19章1～18節(中略)

アハブは、エリヤの行ったすべての事、預言者を剣で皆殺しにした次第をすべてイゼベルに告げた。イゼベルは、エリヤに使者を送ってこう言わせた。「わたしが明日のこの時刻までに、あなたの命をあの前言者たちの一人の命のようにしていなければ、神々が幾重にもわたしを罰してくださるように。」

それを聞いたエリヤは恐れ、直ちに逃げた。ユダのベエル・シェバに来て、自分の従者をそこに残し、彼自身は荒れ野に入り、更に一日の道のりを歩き続けた。彼は一本のえにしだの木の下に来て座り、自分の命が絶えるのを願って言った。

「主よ、もう十分です。わたしの命を取ってください。わたしは先祖にまसार者ではありません。」彼はえにしだの木の下で横になって眠ってしまった。御使いが彼に触れて言った。「起きて食べよ。」見ると、枕もとに焼き石で焼いたパン菓子と水の入った瓶があったので、エリヤはそのパン菓子を食べ、水を飲んで、また横になった。主の御使いはもう一度戻って来てエリヤに触れ、「起きて食べよ。この旅は長く、あなたには耐え難いからだ」と言った。エリヤは起きて食べ、飲んだ。その食べ物に力づけられた彼は、四十日四十夜歩き続け、ついに神の山ホレブに着いた。エリヤはそこにあった洞穴に入り、夜を過ごした。

見よ、そのとき、主の言葉があった。「エリヤよ、ここで何をしているのか。」エリヤは答えた。「わたしは万軍の神、主に情熱を傾けて仕えてきました。ところが、イスラエルの人々はあなたとの契約を捨て、祭壇を破壊し、預言者たちを剣にかけて殺したのです。わたし一人だけが残ри、彼らはこのわたしの命をも奪おうとねらっています。」…(中略)…

主はエリヤに言われた。「行け、あなたの来た道を引き返し、ダマスコの荒れ野に向かえ。そこに着いたら、ハザエルに油を注いで彼をアラムの王とせよ。ニムシの子イエフにも油を注いでイスラエルの王とせよ。

またアベル・メホラのシャファトの子エリシャにも油を注ぎ、あなたに代わる預言者とせよ。ハザエルの剣を逃れた者をイエフが殺し、イエフの剣を逃れた者をエリシャが殺すであろう。しかし、わたしはイスラエルに七千人を残す。これは皆、バアルにひざまずかず、これに口づけしなかった者である。」

預言者エリヤの試練

•カルメル山の火の奇跡と大雨の奇跡

- カルメル山で、天から火を下し、バアルとアシェラの預言者850人に勝利した
- エリヤの祈りによって3年ぶりに雨が降った

•王妃イゼベルからの脅迫の通知

- 明日のこの時刻までに殺す

•「エリヤは恐れ、直ちに逃げた」

- あれ程の大成功をおさめながらなぜイゼベルの脅しを恐れた、逃げたのか？

逃亡・自殺未遂

- エリヤは一目散に南に逃げた
 - ベエル・シェバはイスラエルから南へ100km以上離れている
- エリヤは荒れ野に行き、死を願った
 - 一人で荒れ野に入ることは自殺行為
 - 「主よ、もう十分です。わたしの命を取ってください。わたしは先祖にまसार者ではありません。」
 - 燃えつき症候群・うつ状態（希死念慮）

大 海
(地 中 海)

アハブとイゼベルとの結婚に伴いもたらされたフェニキヤの祭儀は、イスラエルに暴動を引き起し、ついにオムリ
の全家が一掃されるに至った。

要塞首都サマリヤは、
B.C. 870頃オムリによ
って建てられた。

イスラエル

ベエル・シェバ

オムリ王朝下のモアブはその属
国として統治された。ディボン
の記念石柱は、モアブ王メシャ
がイスラエルに勝利を収め、モ
アブ人の独立を回復したことを
伝えている。



神様のカウンセリング



•食べ物と睡眠×2

- 御使いが「パン菓子と水」を運んできた
- 「エリヤはそのパン菓子を食べ、水を飲んで、また横になった」
- 「エリヤは起きて食べ、飲んだ。その食べ物に力づけられた…」

•運動と隔離

- エリヤはホレブ山に導かれた(更に200km)
- モーセが召され、律法を授かった場所

神様のカウンセリング

- 神の語りかけ

- 「エリヤよ、ここで何をしているのか。」
- 責めることも励ますこともせず、エリヤに語らせる(オープンクエスチョン)

- エリヤは自分の気持ちを率直に訴える

- 「わたしは万軍の神、主に情熱を傾けて仕えてきました。ところが、イスラエルの人々はあなたとの契約を捨て、祭壇を破壊し、預言者たちを剣にかけて殺したのです。わたし一人だけが残ри、彼らはこのわたしの命をも奪おうとねらっています。」

神様のカウンセリング

• 神の語りかけ

- 「エリヤよ、ここで何をしているのか。」
- 責めることも励ますこともせず、エリヤに語らせる(オープンクエスチョン)

• エリヤは自分の気持ちを率直に訴える

- 「わたしは万軍の神に仕えてきました。ところが、この契約を捨て、剣にかけて殺し、彼らはこのわがままを訴えています。」

責めたり、
励ましたり
していない

与えられた新しい仕事

• 風と地震と火の体験

- 目に見える事象（成功）に神はおられない
- エリヤが求めていたものではないか？

• 2度目の語りかけ

- 「エリヤよ、ここで何をしているのか。」
- エリヤはまったく同じ返事をする

• 新しいミッション

- イエフに油を注いで次の王に任命する
- エリシャに油を注いで、エリヤに代わる預言者に任命する！
- 主に従う者を七千人残しておく、との約束

与えられた新しい仕事

• 風と地震と火の体験

- 目に見える事象（成功）に神はおられない
- エリヤが求めていたものではないか？

• 2度目の語りかけ

- 「エリヤよ、ここで何をしてい
- エリヤはまったく同じ返事

エリヤが変わることを求めていない

• 新しいミッション

- イエフに油を注いで次の王に任命する
- エリシャに油を注いで、エリヤに代わる預言者に任命する！
- 主に従う者を七千人残しておく、との約束

神様のカウンセリング

- 神は人間の心を知り尽くしておられる
 - エリヤの弱さや傾向（否定的思考・劣等感）
 - エリヤの症状（燃え尽き症候群・うつ状態）
 - 決して無理をさせない！
- 回復の4要素
 - 休養・栄養（睡眠・食事）
 - 適度な運動
 - 原因から離れる
 - 気持ちの吐き出し／カウンセリング

「どんなことでも、思い煩うのはやめなさい。何事につけ、感謝を込めて祈りと願いをささげ、求めているものを神に打ち明けなさい。そうすれば、あらゆる人知を超える神の平和が、あなたがたの心と考えとをキリスト・イエスによって守るでしょう。」

フィリピ^o4章6～7節